

重点目標一覧表

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【平成30年度重点目標】

【令和元年度重点目標】

重点目標	第二次上田市総合計画と上田市版総合戦略の着実な実現		重点目標	第二次上田市総合計画と上田市版総合戦略の着実な実現	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
1	①「上田再構築プラン」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①・中小企業資金繰り支援・奨学金助成制度等の検討調整・方向付け、政策研究センターの具体化・信州上田学の基本3事業の協議・設計 ②・まちなかキャンパスでの4大学による市民講座数20講座(△3講座) 高校生の利用が増加傾向 ・公立大学法人評価のPDCAサイクル構築 ・大学の学部・学科再編及び大学院の設置構想の具体化促進、議会全員協議会報告、中央水産研究所上田庁舎閉庁後の活用について関係機関と協議・方向付け ③・総合戦略推進協議会による交付金事業の評価・検証(5月)、総合戦略の中間評価(11~3月) ・H30年度地方創生推進交付金の交付決定、事業実施(新規1事業、継続4事業) ・企業版ふるさと寄附金 3企業40万円を確保 ④第2次定住自立圏共生ビジョンの進捗状況の確認と見直し実施(1事業の変更、1事業の追加) 	①「上田再構築プラン」の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 優先課題の具体化・実現に向けた庁内関係課との調整を継続 ②・策定方針の決定(6月) ・総合計画審議会諮問~中間答申(8月~年度末) ③・総合戦略の改訂、延長(年度内) ・交付金事業の効果・検証(5~7月 現地調査等を含む効果的検証作業実施) ・H31年度新規採択(交付金事業1) ・企業版ふるさと寄附金10万円以上 ④ 進捗状況確認と所要の見直し 	
	②公立大学法人長野大学を核とした学園都市づくりの推進		②第二次総合計画後期まちづくり計画の策定に向けた取組		
	③上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による地方創生の取組		③上田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による地方創生の取組		
	④第2次定住自立圏共生ビジョンの施策管理		④第2次定住自立圏共生ビジョンの施策管理		
2	重点目標	移住・定住の推進による活力ある都市づくり	重点目標	公立大学法人長野大学を核とした学園都市づくりの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	
	①効果的な移住相談事業の推進 (1) 各種移住セミナーへの積極的な参加 (2) 大都市部における移住相談窓口の定期開催 (3) 移住体験ツアーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ①効果的な移住相談事業の推進 (1) 18回(相談件数:145件) (2) 銀座NAGANOで毎月開催(相談件数:15件) (3) 4回実施(参加者:18組、40人) ②信州うえだ空き家バンク制度の推進 (1) 物件登録数:35件(問合せ:130件) (2) 利用者登録:115件(問合せ:312件) (3) 成約件数:15件(売買12件、賃貸3件) ③結婚意識を動機づけるセミナーの開催 (1) 未婚者、親世代、相談員対象セミナー3回 ④ふるさと寄附の活用 (1) 167品の増、計348品に充実 (2) 新たに二つのポータルサイトを追加 	①「学園都市構想」の具体化と推進	<ul style="list-style-type: none"> ①・(仮称)学園都市構想の策定(年内) ②・学部学科再編構想策定の調整(通年) ・効果的な業務実績評価の実施 ・高等教育無償化対応(交付要綱策定等) ③・ライフステージ毎の郷土学習支援 ・長野大学での信州学・信州上田学講座開設(通年) ・上田未来会議の開催(通年) 	
	②信州うえだ空き家バンク制度の推進 (1) 空き家所有者に対する空き家利活用の推進 (2) 空き家利用希望者の登録推進 (3) 登録物件の成約件数の向上		②公立大学法人長野大学の改革促進		
③結婚意識を動機づけるセミナーの開催 (1) 地域発元気づくり支援金を活用した結婚支援事業の推進	③「信州上田学」の導入				
④ふるさと寄附の活用 (1) 魅力ある返礼品等情報の発信 (2) 新たな情報発信の検討					
3	重点目標	文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進	重点目標	文化芸術やスポーツを生かした魅力ある都市づくりの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	
	①ラグビーイタリア代表チームのトレーニングキャンプをきっかけとしたラグビーの創出 ・キャンプ地誘致委員会と連携したチーム受入体制の確立 ・イタリアとの文化的・経済的交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ①・5/26~6/3の日程で代表チームを受け入れ、市内小中高校との交流や、観戦ツアーを実施し(約200人参加)、来年に向けて機運の醸成を図った ・10/8にヴェネツィア室内合奏団のコンサート開催し集客するとともに(約450人参加)、高校生へ指導・交流を図った ②1/26に留学生との交流イベントを開催し、文化の相互理解を図った(約50人参加) ③・上田城跡能(8月 731人) ・うえだ城下町映画祭(11月 2,198人) ・シリーズ文化講演会(2・3月 1,660人) ・芸術家学校派遣事業(5校 489人) ・子ども文化講座(10月 139人) ・子ども文化祭(2月 880人) 	①ラグビーイタリア代表チームのトレーニングキャンプをきっかけとしたラグビーの創出 ・前年度を踏まえた、よりきめ細やかな受け入れ体制の確立及び観戦ツアーの実施 ・チーム来日に合わせたイタリアフェア、オペラコンサートの開催	<ul style="list-style-type: none"> ①・9月上旬イタリア代表受け入れ、9月下旬から10月中旬観戦ツアー ・9月中旬開催 ②年度下半期開催 ③・上田城跡能(8月) ・うえだ城下町映画祭(11月) ・シリーズ文化講演会(2・3月) ・子ども文化講座(1回) ・子ども文化祭(1回) ・芸術家学校派遣事業(5校) ・アクトリーコンサート等開催(7・8月) 	
	②ホストタウン事業による中国との文化交流の推進		②ホストタウン事業による中国との文化交流の推進 ・中国文化やオリンピック選手等を紹介するイベントの開催		
③市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催 ・小中学校への芸術家派遣事業 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催	③市民や文化団体との連携・協働による文化事業の推進と人材育成の充実 ・文化団体連携事業の開催 ・子ども文化講座、子ども文化祭の開催 ・小中学校への芸術家派遣事業 ・NAGANO国際音楽祭補助事業(高齢者施設等への芸術家派遣支援)				

重点目標一覧表

担当部局名 政策企画部

【平成30年度重点目標】

【令和元年度重点目標】

重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開		重点目標	選ばれる都市を目指した情報発信とシティプロモーションの戦略的な展開	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
4	<p>① シティプロモーション推進指針に基づく戦略的・総合的な情報発信</p> <p>② 効果的な広報に向けた職員の意識改革</p> <p>③ オープンデータ化への更なる取組</p>	<p>① 庁内プロジェクトチーム会議2度開催し情報共有を図った ・シティプロモーション用Webサイト「うえだ大好き」開設 ・コミュニティFM局を活用した市オリジナル番組を11月からスタートし計44回放送 ・首都圏向けテレビを活用した番組放送計12回 ・特集記事掲載1回、PRイベント等計4回実施</p> <p>② 職員研修を3回実施し、職員の意識改革を図った 広報うえだの見直しを図り、H31年5月から月1回発行とした</p> <p>③ 「指定緊急避難場所」「AED設置場所」をCSV形式により公開。「人口統計」と合わせ3分野を公開</p>	<p>① シティプロモーション推進指針に基づく戦略的・総合的な情報発信 ・庁内連携会議を開催し情報共有と事業連携を図る ・SNSやHP、ラジオなどを活用した情報発信 ・市民リポーターを養成し、Web「うえだ大好き」等で活用する ・首都圏のテレビ等を活用した情報発信、東日本連携による情報発信</p> <p>② 市民と行政が結ばれる、つながる広報の推進 ・広報うえだの充実 ・職員の広報力を高める研修の実施 ・SNS等の既存アカウントの整理と活用促進</p> <p>③ オープンデータ化への更なる取組 ・新たなオープンデータ追加及び既存のデータ更新</p>	<p>① ・庁内連携会議の開催(3回) ・WEBと連携したラジオ放送の実施(毎週) ・募集、養成(～8月) 情報発信(9月～) ・テレビ放送4回、特別(旅)番組制作、放送</p> <p>② ・紙面のリニューアルを実施(5月) ・職員研修の実施(3回)</p> <p>③ ・市が保有する各種オープンデータの公開(H31年度：5分野)</p>	
5	<p>重点目標 サントミュージゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①サントミュージゼの運営の検証</p> <p>②文化創造都市と「育成」事業の推進 (1)市内全小学校25校、9地域の公民館でコンサートを実施 (2)定住自立圏の取り組みとして坂城町、孺恋村、長和町、青木村、立科町でコンサートを実施 (3)子どもアトリエを中心にワークショップを実施</p> <p>③市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 (1)プロの演出家と市内高校生によるワークショップと公演を実施 (2)プロのダンサーによる市民参加型ワークショップと公演を実施</p> <p>④魅力ある「鑑賞」事業の推進</p> <p>⑤広報宣伝活動の推進</p> <p>⑥事業経費の確保 (1)国県等の補助金を積極的に活用 (2)サントミュージゼパートナーズの獲得</p>	<p>達成状況・達成度</p> <p>①これまでの自主事業の取組や、施設運営に係る事業評価が終了し、報告書が完成した</p> <p>② (1)小学校：1,506人、公民館：1,089人 (2)坂城町：50人、孺恋村：95人、長和町：60人、青木村：59人、立科町：41人 (3) 62回</p> <p>③ (1)【演劇】360人 (2)【ダンス】140人</p> <p>④ ・ホールで29回の自主事業の実施 ・美術館で7回の展覧会を開催</p> <p>⑤ホームページ、機関誌等により情報提供を実施、映像配信等で事業の「見える化」を図った</p> <p>⑥ (1)文化庁ほか3,829万円 (2)パートナーズ3件(9万円)獲得</p>	<p>重点目標 サントミュージゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①サントミュージゼの運営の検証（交流文化芸術センター運営検証委員会） ・事業評価結果報告書を踏まえ、今後の施設運営のあり方や自主事業の展開について検証委員会を組織し、検証する</p> <p>②文化創造都市と「育成」事業の推進 (1)市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催 (2)定住自立圏の取り組みとして、坂城町、孺恋村、長和町、青木村、立科町でコンサートを開催 (3)子どもアトリエ体験型プログラム等の開催</p> <p>③市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 (1)市民参加型事業の充実 (2)自治連や市民団体と協働した企画展覧会の準備と実施</p> <p>④魅力ある「鑑賞」事業の推進</p> <p>⑤広報宣伝活動の推進</p> <p>⑥事業経費の確保</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>①事業の展開について年度内に検証</p> <p>② (1)7月から2月にかけて実施 (2)4月から12月にかけて実施 (3)年度内に50回実施</p> <p>③ (1)7月から12月にかけて実施 (2)農民美術・児童自由画100年展(11月～)</p> <p>④ ・市民要望を参考とした26回の自主事業実施 ・8回の展覧会を実施</p> <p>⑤ホームページ、機関誌等により情報提供を行い、よりわかりやすい情報発信に努める</p> <p>⑥ (1)国県等の補助金・助成金の積極的な活用 (2)サントミュージゼパートナーズの獲得</p>	